

自然、豊作に感謝 一栗名月一

かわべ

栗としたいだけは、かつて河辺の特産品でした。でも、近年しいたけ同様に、栗も病害虫や高齢化等により年々生産量、収益ともに落ち込んでいます。栗は、ブナ科落葉高木で、雄花は花穂の上部に、雌花は下部につき、果実を食用、材を加工用に使います。この地域の年中行事に九月九日の栗名月（栗節句）があります。栗のご飯を炊いて食べるといういたって簡単に思える行事ではありますが、ここには自然、豊作に感謝する心が秘められていると思われます。

河辺の風習はそのほとんどが農業、生死、健康に関することです。後者の二つは言うに及ばず生命に係わることです。農業の存在が私たちの生活にいかに関係があるかを占めていたかを知ることが出来ます。第一次産業の衰退は、河辺村のことだけではありませんが、日本の礎を築いたのも農業であることを忘れてはいけません。農林水産業は、自然、環境とも密接なつながりを持っており、今後益々そのウエイトが重要視されると思われます。

私たちは今一度真剣に農林業の振興について考え、向きあっていかなければなりません。

2000年 9 月

発行
河辺村公民館

☎ (0893) 39-2111
内線 205・206

佐川印刷 KK

大洲市若宮 496
☎ (0893) 24-0771



〈寺藪中 請田氏〉

村議会九月定例会 補正予算

一般会計 八九、七二八千円
特別会計 三、九七〇千円

9/21

一般質問

(抜粋)

上川 勝利 議員

平成十二年第三回河辺村議会定例会が招集され、全議員が出席のもと上川議員、田中議員、長岡議員、梅木議員四名の一般質問に引き続き、報告二件、一般会計補正予算八千九百七十二万八千円を可決。

特別会計補正予算三百九十七万円の議案二件を原案のとおり可決。

次に、平成十一年度の一般会計決算並びに各特別会計決算が認定されました。

人事案件では、収入役に松本 明氏(五三歳) 山鳥坂Ⅱの選任に同意。

教育委員に本竜拙宗氏(五二歳) 河都Ⅱまた、梅木幸男氏(六六歳) 河都Ⅱの任命に同意。

さらに、人権擁護委員候補者として船田千代子氏(五一歳) 植松Ⅱの諮問に対し適任であると答申しました。

なお、一般質問の主なものは次のとおりです。

①公共工事の事業費が、県工事費は三億円程度しか見込めない状況だと言われているが、十二年度の県事業見込額はどのくらいかお聞かせ下さい。

〔村長答弁〕
本年度の県工事当初予算におきましては、平年並(平年の工事費約十一億円)の実績に対して一五%程度(当初予算で一・六億円)の減となっておりますが(現在の予定額は九・五億円程)、今後の事業に追加要望をいたしておき、本年度においても平年並の事業費の確保ができるものと確信いたしております。

〔村長答弁〕

②県道内子河辺野村線の改良で特に、トンネルによる改良の陳情をしておりますが、その進捗状況についてお聞かせ下さい。

トンネルについては、今年も知事陳情を強く要望して参りますが、県においては、改良の計画と進捗状況を検討していただいております。期待をいたしているところであります。

田中 五月 議員

①川上地区簡易水道施設の計画はどのようなになっているかお聞かせ下さい。

〔村長答弁〕

この件については、平成十三年度からの山振事業に計画要望をいたしており、実現できるものと確信いたしております。

②町村合併について村長のお考えをお聞かせ下さい。

〔村長答弁〕

国においては今年七月に、西田自治大臣へ市町村合併の推進を指示され、愛媛県は、今年中に合併パターンのモデルが示されることになっております。

本村は交付金が若干の減額になっておりますが、今すぐに合併の心配はないと考えております。

しかし将来、やむなくそのような時期が参りました時には、議員各位、また村民の皆さんと、納得のいく方法で話し合いを行って、方向を決めたいと考えております。

長岡 吉男 議員

県が県道整備等の地元負担徴収を復活するという件について、村長の見解をお聞かせ下さい。

〔村長答弁〕

去る八月十五日付で、町村長会と議長会の連盟により、県に対して陳情書を提出しておりますので、町村の現状をくみ取って、良い方針が示されるものと期待いたしております。

今後の進展によつては、再度の負担軽減を強く陳情していきたいと考えております。

梅木加津子 議員

①三省協定並の賃金を、これまで業者が払っていたのか、村として調査すると共に、三割カットの労務単価、即賃金の引き下げは妥当なのかお聞かせ下さい。

〔村長答弁〕

村内の業者が従業員に三省協定による賃金を払っていたのかということですが、設計単価はそれぞれの工種によつての標準的な単価であり、一概に単価がそのまま支払われているかどうかは分かりません。それは、各社の経営方針または、その職種での従業員の能力等により、それぞれではないかと思われます。

なお、三業者の労務賃金の支払状況を調査するつもりはありません。

②情報公開条例の制定と村長・議長の交際費の公開について、一日も早い制定と

約束を守っていただきたいと思います
と思いますがいかがでしょう
うか。

〔村長答弁〕

できれば十三年度に向けて
実施したいと検討をいたして
おりましたが、情報公開する
までには、事務処理上、職員
の研修に一年半の期間が必要
なことから、本村は十四年度
に実施することにいたしました。

九月補正で職員研修費及
び、文書管理システム委託料
を計上いたしておりますので、
ご理解をいただきたいと思います。

なお、村長・議長の交際費
についても、同時に公開をい
たすことにしております。



議決されました一般会計補
正予算は、既定の歳入歳出予
算の総額にそれぞれ八九、七
二八千円が追加され、歳入歳
出それぞれ二、二六八、二七
九千円となりました。

補正予算の主なものは、

総務費

情報公開文書管理システム委託料

一、五七五千円

集会所新築等工事費

七、七四〇千円

村制五〇周年記念行事経費

六、五〇〇千円

民生費

児童手当 一、一〇〇千円

農林業費

川上簡易給水施設準備調査費

一、〇〇〇千円

土木費

天神橋改良工事費等

五、一五〇千円

教育費

小学校パソコンプリンター

等購入費 五一四千円

中学校体育館暗幕修繕料

二二七千円

災害復旧費

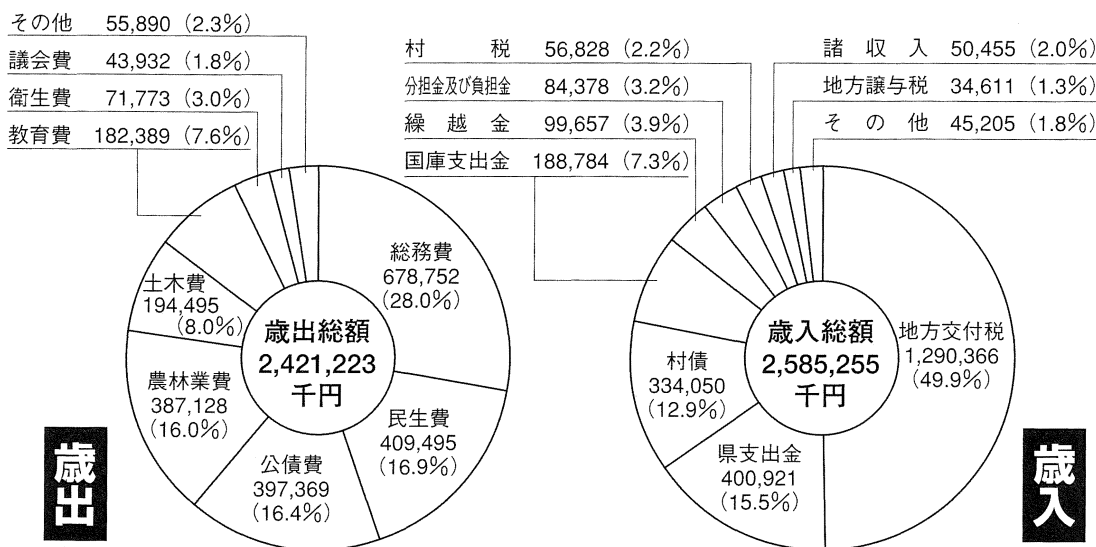
道路災害復旧工事費

二、一一九千円

などが補正されました。

平成十一年度 村の財政状況をお知らせします

これは、平成十一年四月一日から平成十二
年三月三十一日までに、村にお金がいくら入
り、どう使われたかをまとめたものです。



基金の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	年度中増減額	年度末現在高
一般会計財政調整基金	315,249	40,000	355,249
土地開発基金	64,000		64,000
国保事業勘定財調基金	45,000	20,000	65,000
減債基金	203,380		203,380
地域福祉基金	262,100		262,100
ふるさと基金	189,000		189,000
国民年金印紙購入基金	4,400		4,400
修学生保護者貸付基金	33,600	1,700	35,300
農林業振興資金基金	30,000		30,000
ふるさと・水と土保全基金	10,136	34	10,170
中山間地域活性化推進基金	14,631	▲1,907	12,724
少子化対策基金	0	10,000	10,000
介護保険円滑導入基金	0	17,077	17,077
合 計	1,171,496	86,904	1,258,400

各会計の財政収支の状況

(単位：千円)

会 計 別	歳入額	歳出額	差引残額
一 般 会 計	2,585,255	2,421,223	164,032
特別会計			
国民健康保険事業	187,854	175,815	12,039
国民健康保険施設	107,346	104,798	2,548
老人保健	257,457	261,981	▲4,524
簡易水道事業	28,112	25,387	2,725

公債費の状況

(単位：千円)

会 計 別	借入残高
一 般 会 計	2,896,608
簡易水道事業会計	194,633
合 計	3,091,241

いつまでもお元気で 9/15

敬老の式典では、昨年九月十六日から一年間になくなられた十八名の方々のご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。村長式辞のあと、今年米寿を迎えられた出合の向井義光さん他七名に対し、県知事から木杯、村長から記念品が

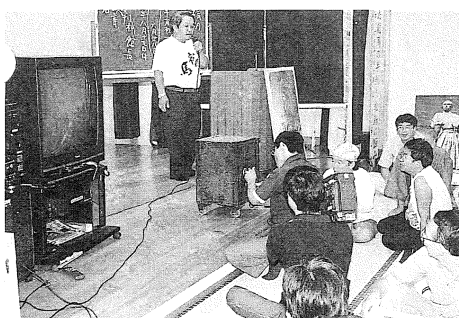


長寿をお祝いして

贈られました。また、九十歳以上の方十八名にも記念品が贈られ、二十年にわたり、小学校へ清掃用品を寄贈してこられた七五三百々栄さんに感謝状と記念品が贈られました。

なお、河辺村の最高齢者は日除の松下ヨミエさんで九十八歳になられます。今後益々のご長寿をご祈念いたします。

午後からは、婦人会による敬老会が行われ多彩な演芸と老人の方々のカラオケ等があり、楽しく過ごされました。



中から何が？

翌日の河辺村内約十五kmの脱藩の道ウォーキングには、早朝から県内外各地から二百七十七名の参加者が集合し、参加者代表の力強いかけ声とともに、一斉にスタートしました。前日までは台風の影響で、開催が危ぶまれましたが、全国の龍馬ファンの熱い思いにおしのけられたかのように、絶好のウォーキング日和となりました。

今回が初めての参加、第一回目から十二回連続の参加と、皆さままな思いで歩いた脱藩の道。来年もまた多くの人で賑わうでしょう。

夢を胸に！ 8/14

平成十二年度の成人式が河辺村基幹集落センターで行われました。今年の新成人は昭和五十五年四月二日から昭和五十六年四月一日生まれの十八名で、そのうち出席者は十三名でした。

成人式典では稲田村長が「自分の可能性を信じ、目標に向かって邁進して下さい」と式辞を述べ、来賓の河辺村議会議長と河辺村教育委員長より祝福激励の言葉

を頂きました。最後に成人者を代表して富永和孝さんが「努力を積み重ね、社会の原動力として若い力を貢献します。」と謝辞を述べ式典を終えました。

式典が終わった後、成人者一人一人に自己紹介・将来の抱負・河辺村に望むことを発表してもらいました。個性的な意見が次々と出てきて終始和やかな雰囲気です。懇親会が行われました。

成人者の皆様おめでとうございます。



がんばって下さい

龍馬の熱い思い

9/9~10



目指せ！ 完全踏破！！

今年の前夜祭「龍馬を語る夕べ」では、京都国立博物館主任研究官の宮川禎一先生を迎えて、今年再発見された龍馬が土佐坂本家の後継ぎ問題について書き綴った手紙の内容から龍馬の悩みについて講演いただきました。また、春猪とおやべ問題について、秘密な手紙の考察で、同一人物との導きには、参加者全員大いに納得された様子でした。

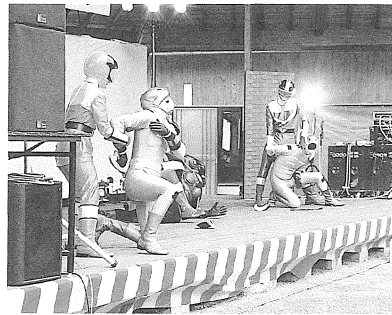
その後、稲田氏宅に代々伝わる、龍馬縁？の金庫の開帳。一同かたずをのんで見守ったその中身は、のし紙が数枚。日本中を揺がす、新たな龍馬資料の発見とはなりません。

また、春猪とおやべ問題について、秘密な手紙の考察で、同一人物との導きには、参加者全員大いに納得された様子でした。

その後、稲田氏宅に代々伝わる、龍馬縁？の金庫の開帳。一同かたずをのんで見守ったその中身は、のし紙が数枚。日本中を揺がす、新たな龍馬資料の発見とはなりません。



大洲高ブラバンの生演奏



大盛況のタイムレンジャーショー

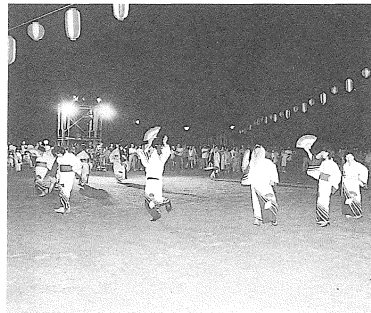
絶好の天候に恵まれ、また近年にない大勢の人の参加により盛大にふるさと祭りが行われました。メニューを一段とパワーアップし、子どもから高齢者、村民はもとより、帰省者も一緒になって、楽しい河辺の夏の一夜となりました。

みんなの笑顔と出会えた!!

8/14



大石円 歌謡ショー



踊りの輪が一つになって



子どもたちもチャレンジ!



自然を生かせ!

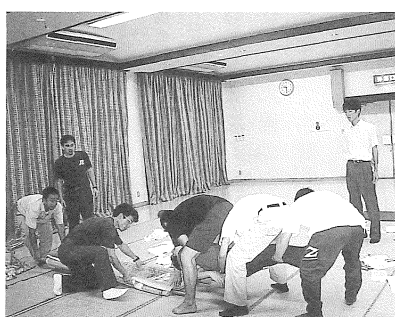
若さで挑戦!!

8/6

9/12~13

二十一世紀のキーワードの一つである「共生」を今年度のテーマとしたわくわく—∞—セミナーは、第二回では自然との共生、次世代との共生を考え、県大洲出張所林業課職員の指導のもと、竹炭づくりにチャレンジ。第三回では、「生かす力」を学習するため、大洲消防署職員の指導を受け、上級救命講習を実施しました。日曜、炎天下での作業

となった竹炭づくりは、滴り落ちる汗をぬぐいながら夢中になっての挑戦でした。一方、平日夜間八時間に及ぶ救命講習には参加者は皆、真剣に実習を行いました。



愛する人を救いたい!

た、この大会は河辺村の国際化の第一歩となる記念すべき大会でもありました。それは大伍分館で七月十九日に来村

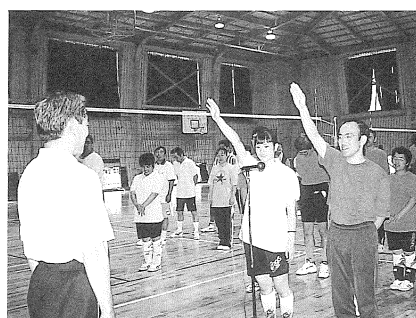
分館バレーが国際大会!?

7/23

例年より一ヶ月遅れで、分館対抗バレーボール大会が河辺中学校体育館で行われました。当日は、大変蒸し暑く、じっとして

いるだけでも汗が出るほどでした。

でも、そんな暑さを吹きとばすような熱戦が繰り広げられました。ま



堂々の選手宣誓

したデビッドさんが参加したからです。開会式での自己紹介は、今でも参加者全員が心に残っているでしょう。こんな国際性豊かな大会を制したのは次の分館です。

おめでとございました。
男子 植松分館
女子 植松分館
最後に参加された選手の皆さんお疲れ様でした。



好プレーの連続

ファミリィで 夏休み体験

8/24

ひまわり学習第二弾は、自然体験、ファミリィふれあい企画として、竹炭づくりを実施しました。「自然と遊ぼう！みんなでチャレンジ」を合言葉に、絶好の天候に恵まれ、県林業課職員指導のもと、スタッフ込み総勢四五人で滴り落ちる汗をぬぐいながらの挑戦となりました。竹炭づくりでは、ドラム缶に割った竹を詰める作業、赤土を練る作業、そしてこれを土団子にし、ドラム缶のすき間に詰める作業を体験しました。同時に行った竹の食器づくりでは、参



かまの完成です

加者それぞれが、ナイフを使って容器、コップ、はしづくりを行いました。普段、ナイフを使い慣れていない子どもたちは悪戦苦闘していましたが、世界中どこを探してもない自分だけのオリジナルの容器の完成となりました。最後は、これらを使って、パーベキューを楽しみました。



ノコギリを使ってコップづくり



いざ！点火!!

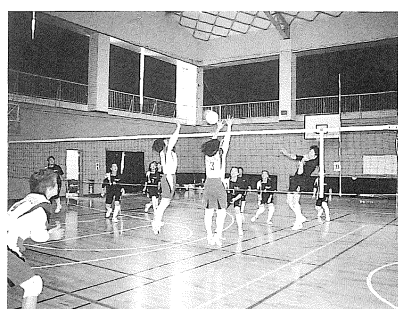
バレー女子 一部 二位

9/3

今年はスポレク喜多郡大会に、バレーボール男女、バドミントン男女が参加しました。日頃の練習を十分に発揮した実りのある一日となりました。選手の皆さんお疲れ様でした。これより先、スポーツの秋に一直線で社会体育行事は進んでいきます。村民の皆さんの参加をお願いします。みなさん、一緒にさわやかな汗を流しましょう。



みんなでニコリ



ブロックを破って

やねばし通信



(立村当時の役場職員)
福岡県須恵町
岡崎賢一郎

(寺敷中出身)

ふるさとに望む —村制五十周年に向けて—

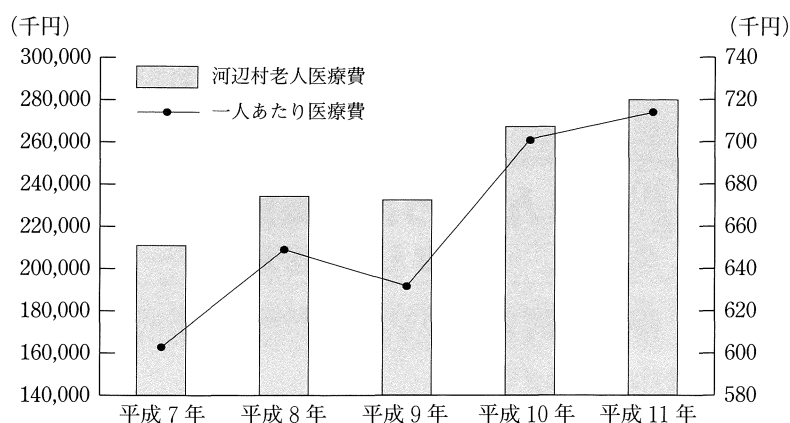
この度、思いがけなく「やねばし通信」に投稿の機会を与えていただきまして心より感謝いたします。私は昭和三年北平寺敷に生まれ育ちました。当時は自然が荒らされることもなく、緑いっぱい野山を駆けまわったり、澄みきった川で泳いだり魚を獲ったりしたことを今でも鮮明に記憶に残っています。河辺村が立村五十周年を迎えられる旨、承り万感胸に迫るものがあります。思い起こせば旧肱川村からの分村問題が起こり、日ごろ平穏な山村がまさに、「源平の戦い」を思わせる賛否両派による騒然とした一時期がありました(紙面の都合で詳細に書けないのが残念です) 紆余曲折の末「河辺村」が立村した経緯がありました。私は立村の翌年郷里を離れましたが、何年か一度は帰ってきますが村の様子がすっかり変わっていることに驚きます。道路は整備され、山の上の集落まで車が通行できるようになり、ずいぶん便利になりましたが、河辺村も少子、高齢、過疎化が進み、特に生産人口の減少が村の将来を考えますとき、少なからず気にかかります。近年農村の生活も豊かになり、生活様式も大きく変化しましたが、「生活が豊かになると心が貧しくなる」といわれます。もうすぐ二十一世紀となりますけれども、どんな時代が来ようとも、河辺村の気風でもある「お互いに気づかい合い、支え合う温かい人情」を失わないで欲しいと願うものです。終わりに河辺村の益々のご発展と村民の皆様のご多幸をご祈念申し上げます。

平成十一年度の河辺村老人医療費は約二億八千万円、一人あたり医療費は約七万三千円です。

前年度に対して、四・八％の増、一人あたり一万三千円ほど増加しています。また平成九年からみると、約五千万円増、一人あたり医療費は約十万円も増加しています。

増え続ける老人医療費、九割以上が、各医療保険からの拠出金と国や県、村の公費によってまかなわれています。このまま推移していくと、各医療保険の財政はますます厳しくなり、若年世代の費用負担も増加することになります。

お年寄りになると病気になるやすく、しかも治りにくくなるため、医療機関にかかる場合が多くなります。病気とうまくつきあうとともに、かかった医療費に関心を持ち、よりよい医療を受けるよう心がけましょう。



老人医療費

年度	平均 受給者数 (人)	総医療費 (円)	一人あたり医療費 (年間) (円)
7	350	210,978,513	602,796
8	361	234,321,497	649,090
9	368	232,464,224	631,696
10	381	267,152,706	701,188
11	392	279,866,482	713,945

窓口で支払う一部負担金

●外来の場合に支払う費用

1 日につき

530円

●入院した場合に支払う費用

	入院	入院時の食事代	
一般	1 日 1200円	1 日 760円	
世帯 住民税非課税 等	1 日★ 1200円 ※ただし、1か月に35,400円を限度とします。	90日を超える入院 (過去12か月の入院日数)	90日までの入院
等受給者 を 受 給 中 の 方	1 日★ 500円	1 日★ 500円	1 日★ 650円
等受給者 を 受 給 中 の 方	1 日★ 500円	1 日★ 300円	

ごぞんじですか！ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方のために検察審査会があります。お気軽にご相談下さい。費用は無料で、秘密は固く守られます。

お問い合わせは、

大洲市大洲845 松山地方裁判所大洲支部内

大洲検察審査会事務局 ☎ (0893) 24-2038へ

最低賃金改正のお知らせ

平成12年10月1日から愛媛県最低賃金は、
1日 **4,852円**、1時間 **607円**です。

♪最低賃金についてのお問い合わせ先

愛媛労働局 賃金室 (☎089-935-5200)

八幡浜労働基準監督署 (☎0894-22-1750)

診療所だより

猛暑、渇水と騒がれた夏もどこへやら、一雨毎に肌寒さを感じる季節になりました。さて、今回はやや気の早い感もあるのですが、インフルエンザについて述べさせていただきます。

昨年はマスコミの過剰とも思える報道が功を奏し、多くの人々がインフルエンザワクチンを接種されました。その結果、ワクチンが不足し、ワクチンを求めて遠方の医療機関を受診された方も多かったのではないかと思います。

今年は昨年の過熱ぶりを受け、ワクチン製造会社が生産量を増量している他、インフルエンザ感染の迅速診断キットや、感染早期における治療薬なども普及しつつあり、医療側は万全の態勢をとるべく準備を進めています。

ところで、インフルエンザについてそんなに恐ろしい病気なんでしょうか。

インフルエンザは普通の風邪と同じ、ウイルスが原因の感染症です。よって対処法としては、安静と水分摂取、保温を心がけ、自らの体がウイルスに対する抗体を作るのを待つこととなります。(ウイルスそのものに抗生物質は無効) いったん体が抗体を作り始めると、症状は急激に改善し、ふり返しはありません。ただし、高熱と全身の筋肉痛、関節痛が重症感を増し、

体力を奪うこともまた事実です。非常に稀な脳炎などの合併症に対しては、大きな病院での集中的な治療が必要となります。

そこでワクチン接種が重要な意味を持ちます。流行前にワクチンであらかじめ抗体を作っておくため、症状の軽化や感染者数減少につながります。

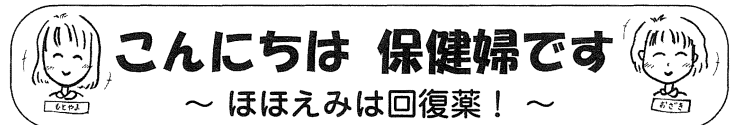
最後にPR。今年も診療所では任意でのインフルエンザワクチン接種を行います。10月より予約開始、11月より実施の予定です。ご希望の方は診療所受付までご連絡下さい。

児童手当

児童手当は、児童を養育している人にこの手当を支給することによって、家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的とします。

支給の対象は、今年度より小学校就学前の児童を養育している人で、第一子及び第二子については月額五千元。第三子以降については月額一万元です。

児童扶養手当は、死別等により父親と生活が同一でない児童が養育される家庭の生活の安定と自立を促進するため、この手当を支給し、児童の福祉の増進を図ることを目的としています。特別児童扶養手当は、精神又



こんにちは 保健婦です

～ ほほえみは回復薬！ ～

骨お元気ですか？ ～骨粗鬆症を予防して元気にイキキ～

骨折から寝たきりへ

現在約60～70万人はいるといわれる寝たきりの原因で脳卒中に次いで2番目に多いのが骨粗鬆症です。

骨粗鬆症ってなに？

カルシウム不足などにより骨の密度が減少し、すが入ったようにスカスカになり骨が折れやすくなる病気のことです。

かしこいカルシウム利用法

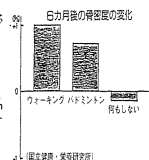
- ①冷凍して保存できるカルシウム食品を利用しましょう。ごま、ナッツ類、干し魚、干し野菜など。
- ②牛乳の飲めない人は、スキムミルクをカレーやシチューなどに入れて食べましょう。

骨粗鬆症を防ごう！！

- 【第1条 カルシウムをたくさんとりよう】
牛乳に含まれている乳糖も腸内で発酵して乳酸となり、カルシウムの吸収を高めます。
- 【第2条 ビタミンDもたっぷりとりよう】
ビタミンDはカルシウム吸収を高めます。

- 【第3条 1日30品目のバランス食を】
カルシウムの吸収を妨げるもの
●リン酸 (インスタント食品に多い)
●塩分

- 【第4条 適度な運動で骨粗鬆症を予防しよう】
骨は運動によって適切な刺激を受けると丈夫になります。



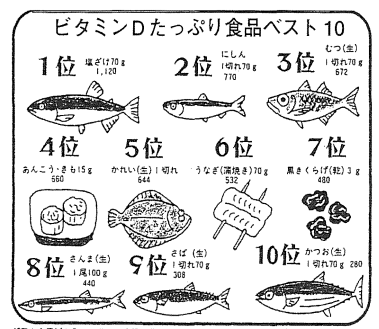
自分で骨粗鬆症とわかる3つの症状

- 身長低下
- 背が丸くなる
- 腰痛



カルシウムの吸収はコレ！

- 【第5条 骨粗鬆症検診を受けましょう】
できるだけ軽いうちに見つけて発症を遅らせることが大事です。ぜひ、受診してみましょう。



行政相談週間と行政相談所の開設について (お知らせ)

総務庁では、行政相談制度を広く知ってもらい、その利用を促進するため、本年は10月16日(月)から22日(日)までの一週間を「行政相談週間」と定め、全国的に各種の行事を行うこととしております。

この週間行事の一環として、当村でも、総務庁長官から委嘱された行政相談委員が、次のとおり行政相談所を開設いたしますので、この機会にお気軽にご利用下さい。

- 相談は無料で、秘密は固く守られます。
- 1 日時：平成12年10月25日(水)午前8時30分～正午
 - 2 場所：老人福祉センター 行政相談委員 土居 敏
 - 3 相談例：道路、交通安全、登記、郵便、消費生活、社会福祉、公害、行政サービス改善に関する意見・要望など

あなたの調査票には日本の大切な未来がつまっています

2000 国勢調査 平成12年10月1日(日)

- 今年は、2000年という、世紀の変わり目です。この10月1日に2000年国勢調査を行います。
- 国勢調査は、人口と世帯に関する最も基本的な統計調査で、今から80年前の1920年(大正9年)に第1回調査を行い、以来ほぼ5年ごとに実施しています。
- 今年の国勢調査は、日本の、そして我がまちの21世紀をどう描いていくのか、そのための基礎的なデータを提供する大切な役割を担っています。
- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。
- 調査票は、統計を作る目的だけに使用し、厳重に管理します。



年金ワンポイント

年金からの介護保険料の特別徴収について

十月より公的年金からの介護保険料の特別徴収が始まります。

特別徴収とは、介護保険料を支払う被保険者の方々の便宜を図るため、介護保険料を公的年金から徴収（天引き）することです。

特別徴収の対象となる方は、平成十二年四月一日現在において、六十五歳以上で老齢基礎年金や厚生年金保険の老齢（退職）年金などを年額十八万円以上受けている方です。（遺族年金や障害年金は対象となりません。）

特別徴収の対象とならない方は、納付書により直接役場に介護保険料を納めていただくこととなります。

介護保険及び公的年金制度の内容のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

詳しくは、福祉課までお問い合わせ下さい。

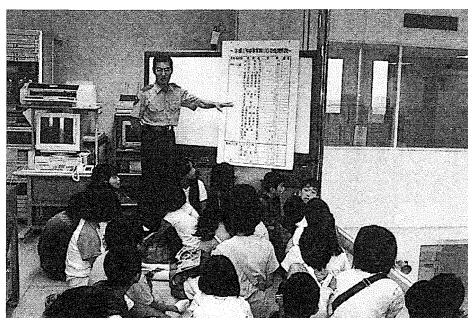
さわやか県政教室

7/27

夏休み中に、河辺小学校の三・四・五・六年生と保護者・担任教諭で参加しました。

まず、愛媛県警察本部を見学し、どのように県民の生命と財産を守っているのかを教えてもらいました。

次に、愛媛県庁を見学しました。加戸知事と対面で



県警で

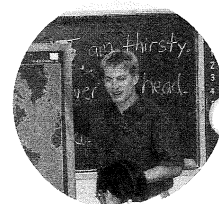
きたことに感激した参加者がほとんどでした。

最後は、えひめこどもの城

デビッドがゆく

こんにちは。デビッド・ピーターソンといいます。

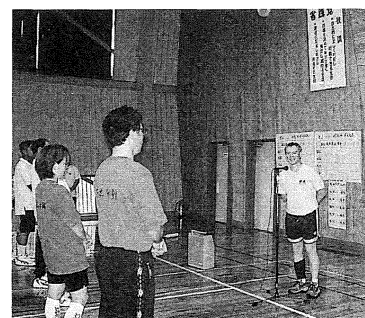
皆さんにお会いし、名前を覚えていくのを楽しみにしています。



授業風景



青年と一緒に竹炭づくり



分館バレーで自己紹介



加戸知事と対面!!

に行き、いろんな施設で遊びました。

楽しく県の施設の勉強ができた、有意義な一日でした。

※中学校

みなさん
どうぞよろしく



講師 千葉 由加里
出身 大洲市

「台風」襲来に備えて

台風は地震とは違い、テレビやラジオで事前に情報を知ることができまので、備えが十分であれば被害を少なくすることが出来ます。

台風が近づく恐れのあるときは、次のような準備をしておきましょう。

○ ラジオやテレビで、事前に情報を正しくつかんでおきましょう。

○ 倒れそうな建物や樹木は筋かいなどで補強しておきましょう。

○ 煙突やアンテナは針金などで補強しておきましょう。

○ 家の回りの水路などの掃除をしておきましょう。

○ 家の周囲に山やがけ地がある場合、亀裂などがないか点検しておきましょう。



ひんがし
一一九番です



河辺村のおばちゃんの気持ちです

この度、生活改善グループでは、ソバを使ったかりんとうを商品化しました。是非、一度ご賞味下さい。

がんばってます 特産品開発!!

インフォメーション

10月		11月
愛媛スポレク祭'00地方大会	1	
健康相談	2	グランド・ゴルフ大会
	3	
	4	
	5	消防非常召集
	6	健康相談
	7	
村民運動会	8	
	9	人権のつどい
心配ごと相談・子宮・乳ガン検診	10	心配ごと相談・人権相談・定期税務相談(大洲商工会館)
	11	スポーツ振興会交流会
	12	三杯谷の滝まつり
定期税務相談(大洲商工会館)	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
金婚者祝賀会	20	
	21	
	22	戦没者追悼式
地方祭:三嶋神社(三嶋)・健康相談	23	河辺中学校文化祭
地方祭:天神社	24	婦人学級・高齢者教室合同会
心配ごと相談・行政相談	25	乙亥恵美寿まつり
地方祭:春日神社	26	河辺小学校・幼稚園学芸会
地方祭:三嶋神社(川崎)	27	心配ごと相談・健康相談・行政相談
村制50周年を祝う集い	28	
	29	
	30	
	31	
	未定	

秋季全国火災予防運動

人権教育シリーズ

(83)

「愛媛の人って…」

三カ月前、友人の披露宴に招かれて高知に出掛けました。二次会、三次会と場所を変え、十数年振りに再会した友人と思い出話に花を咲かせているうちに、学生時代の笑話話になりまして。それは、愛媛県について詳しくない人が、イメージで抱いていたいくつかの例を挙げてみます。

一 「愛媛の人は、「ボン・ジュース」を朝昼晩、毎日飲んでる。

二 ミカンをいつも食べて

いるので、冬になると手のひらや足の裏が黄色くなる。

三 入浴剤の代わりに、ミカン果汁の入った風呂呂に入っている。

四 どこにでもミカンの木が生えていて、だれでも自由に取って食べることが出来る。

皆さんは、どのように感じられますか。今となつては、笑話話なのですが、全て「愛媛ミカン」という先入観による思い込みなのです。その時、間違ひは、はっきりと否定していたので、現在も信じている者はもういないと思っているのですが…。

私たちの身の回りにも、同じようなことはありませんか。

「河辺人権のつどい」

開催のお知らせ

人権の集い実行委員会では、十一月九日(木)に第七回河辺人権のつどいを開催いたします。今回は、河辺小学校体育館を全体会場に、立花家 千橘さんを講師に迎え、人権講演会及び人権落語を賜ふこととなりました。村民の皆様のご参加をお待ちしております。

んか。自分で真偽を確かめないで、噂話を鵜呑みにする、先入観で人を評価する、自分の価値観だけで物事を判断し、行動する…。

(河辺村同和教育協議会)

☆おくやみ申し上げます

8/19 智葉 瑛海(植松) 母父 千雅 恵敬

消息

自 12.7.11
至 12.9.10

田中 鈴香(横山中) 39歳
井上 和江(天神) 40歳
大野 チタエ(上大成) 76歳

人のうごき

(平成12年9月1日現在)

世帯数	529戸
男子	672人
女子	704人
計	1,376人
H11.9.1現	1,385(△9)
H10.9.1現	1,406(△30)
H9.9.1現	1,415(△39)
H8.9.1現	1,452(△36)
H7.9.1現	1,494(△118)

短

歌

拙なくも孫らの読経高らかに
亡夫にとどけと石碑拜む
心にもあらぬ長寿を感謝しつ
きびしき昔を今なつかしむ
老いてなお励まされつつ勤めしも
剃り持ちし手は緊張絶えず
入道雲座して動かず輪郭は
銀色に輝きており
村政の歩み記念の五十年
逝きにし夫のアルバムめくる
古の名残りどめし御幸橋
今も変らじ水の流れは
盆おわり帰り給えるみ仏に
独りわびしく送り火を焚く

山本万亀子
国井ミネヲ
山本カシ子
増本喜久男
高橋フミエ
大野 勇
藤原 茜